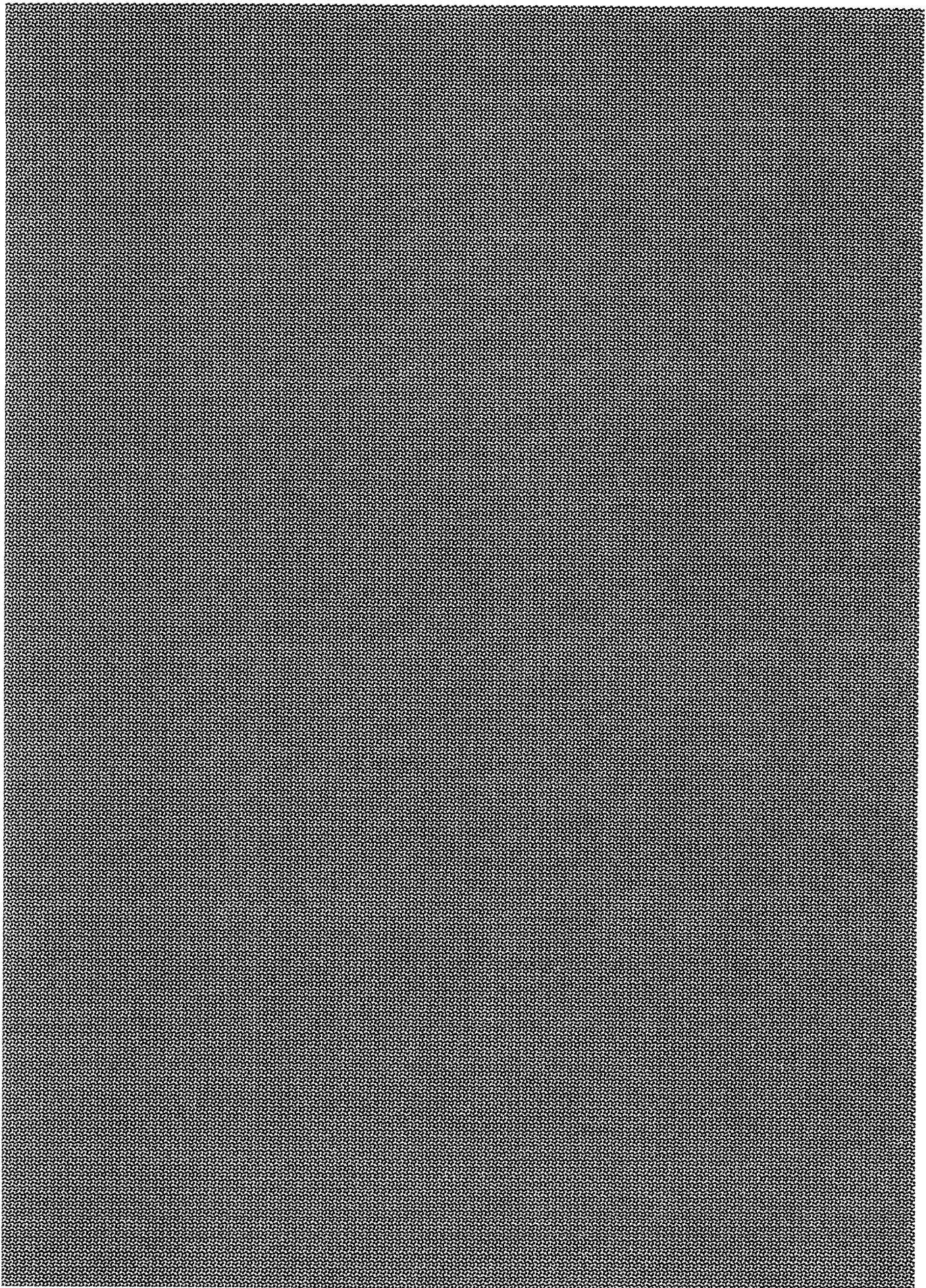


## 数 学

### ~~~~~ 注 意 ~~~~

- 1 問題は **1** から **5** まで、 5 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は**50分**で、 終わりは**午前11時00分**です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 計算が必要なときは、 この問題用紙の余白を利用しなさい。
- 5 答えは全て解答用紙に明確に記入し、 解答用紙だけを提出しなさい。
- 6 答えに、 分数が含まれるときは、 それ以上約分できない形で表しなさい。
- 7 答えに、 根号が含まれるときは、 根号の中を最も小さい自然数にしなさい。
- 8 答えを直すときは、 きれいに消してから、 新しい答えを書きなさい。
- 9 受検番号を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。



1

次の各間に答えよ。

[問 1]  $-3^2 + (-2)^2 + 16 \div 2$  を計算せよ。

[問 2]  $\frac{3a+1}{4} - \frac{a-1}{6}$  を計算せよ。

[問 3]  $(\sqrt{3}-2)(\sqrt{3}+2)$  を計算せよ。

[問 4] 一次方程式  $5(x-2) - 3(3x+1) = 7$  を解け。

[問 5] 連立方程式  $\begin{cases} x - 2y = -3 \\ 2x + y = 4 \end{cases}$  を解け。

[問 6] 二次方程式  $x^2 + 4x - 6 = 0$  を解け。

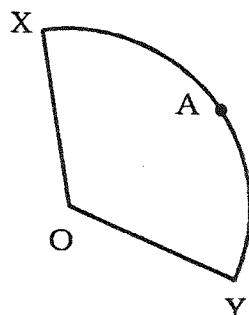
[問 7] 1から6までの目が出る大小1つずつのさいころを同時に1回投げるとき、出る目の数の和が4の倍数となる確率を求めよ。

ただし、大小2つのさいころはともに、1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

[問 8] 右の図で、点Aはおうぎ形OXYの $\widehat{XY}$ 上にある点である。

解答欄に示した図をもとにして、点Aにおける $\widehat{XY}$ の接線 $\ell$ を、定規とコンパスを用いて作図し、接線 $\ell$ の位置を示す文字 $\ell$ も書け。

ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。



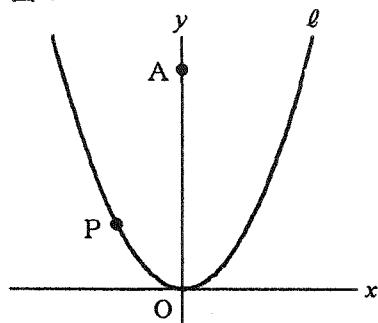
2

右の図1で、点Oは原点、点Aの座標は $(0, 18)$ であり、曲線 $\ell$ は関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフを表している。

曲線 $\ell$ 上にある点をPとする。

次の各間に答えよ。

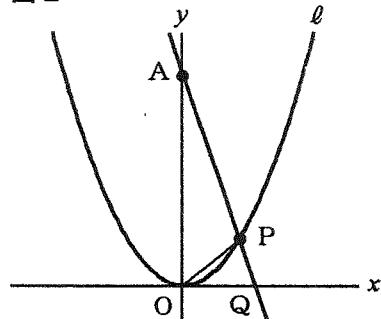
図1



[問1] 点Pのx座標が $-2$ のとき、点Pのy座標を求めよ。

[問2] 右の図2は、図1において、点Pのx座標が $0$ より大きく $6$ より小さい数のとき、点Aと点Pを通る直線を引き、 $x$ 軸との交点をQとし、点Oと点Pを結んだ場合を表している。次の①、②に答えよ。

図2



① 点Pのx座標が $4$ のとき、2点A、Qを通る直線の式を求めよ。

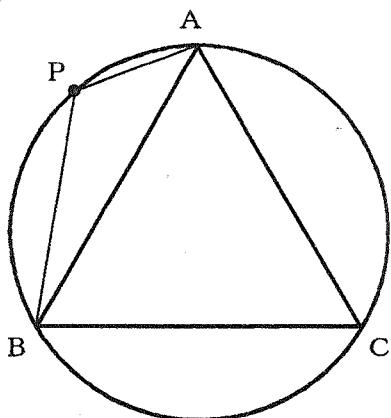
②  $\triangle OQP$ の面積が $\triangle AOP$ の面積の2倍のとき、点Pの座標を求めよ。

3

右の図1で、 $\triangle ABC$ は、 $AB = 8\text{ cm}$ で、  
3つの頂点が全て同じ円周上にある正三角形である。  
点Pは、点Cを含まない $\widehat{AB}$ 上にある点で、  
頂点A、頂点Bのいずれにも一致しない。  
頂点Aと点P、頂点Bと点Pをそれぞれ結ぶ。  
次の各間に答えよ。

[問1]  $\angle APB$ の大きさは何度か。

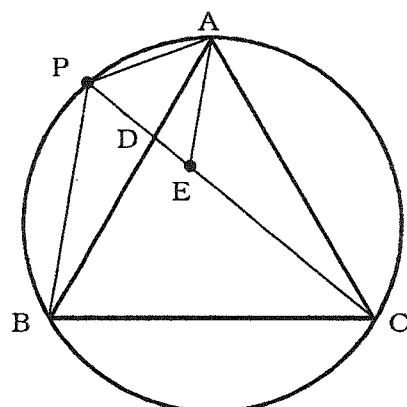
図1



[問2] 右の図2は、図1において、  
頂点Cと点Pを結び、辺ABと線分CPとの  
交点をDとし、線分CP上にあり、  
 $AP = EP$ となる点をEとした場合を  
表している。  
次の①、②に答えよ。

①  $\triangle ACD \sim \triangle PBD$  であることを  
証明せよ。

図2



②  $AP = 3\text{ cm}$  のとき、 $AD : DE$  を最も簡単な整数の比で表せ。

4

右の図1に示した立体A-B C Dは、

$A B = 6 \text{ cm}$ ,  $B C = 3 \text{ cm}$ ,  $C D = 1 \text{ cm}$ ,

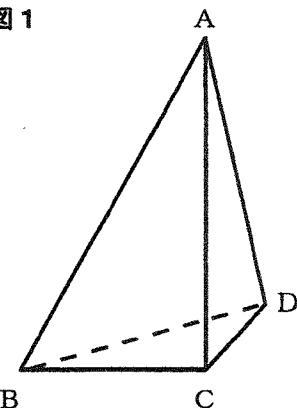
$\angle A C B = \angle A C D = \angle B C D = 90^\circ$  の直角三角形である。

次の各間に答えよ。

[問1] 次の①, ②に答えよ。

① 辺BDの長さは何cmか。

図1



② 立体A-B C Dの体積は何 $\text{cm}^3$ か。

[問2] 右の図2は、図1において、

辺AB上にあり $B E = 2 \text{ cm}$ となる点をE、

辺AC上にあり頂点Aと頂点Cのいずれにも

一致しない点をPとし、頂点Dと点P、点Eと点Pを

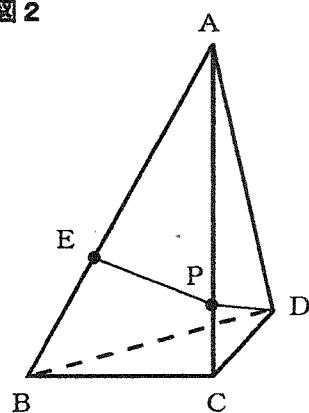
それぞれ結んだ場合を表している。

$E P + P D = \ell \text{ cm}$ とする。

点Pを辺AC上において動かすとき、

最も小さくなる $\ell$ の値を求めよ。

図2



5

生徒会の委員会活動で、縦 20 cm、横 10 cm の  
レンガで右の図のような花壇をつくることに  
なった。

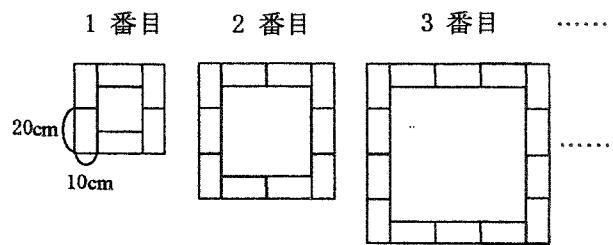
右の図は、

- 1 番目に 1 辺 20 cm の正方形を囲むように、
  - 2 番目に 1 辺 40 cm の正方形を囲むように、
  - 3 番目に 1 边 60 cm の正方形を囲むように、
- すき間なくレンガを並べた様子を真上から見たものである。

4 番目以降も、1 番目から 3 番目までのレンガの  
並べ方の規則性に従って並べるものとする。

花壇のレンガは 1 段とする。

次の各間に答えよ。



[問 1] 4 番目の花壇をつくるとき、4 番目の花壇をつくるために並べたレンガの  
外側の周の長さは何 cm か。

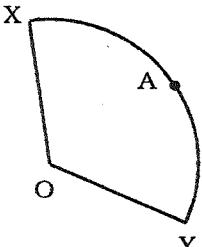
[問 2] 5 番目の花壇をつくるとき、5 番目の花壇に必要なレンガは何個か。

[問 3]  $n$  番目の花壇をつくるとき、 $n$  番目の花壇に必要なレンガは何個か、 $n$  を用いた式で表せ。

## 解 答 用 紙

## 数 学

[問 1]		
[問 2]		
[問 3]		
[問 4]		
[問 5]	$x =$ , $y =$	
[問 6]		
[問 7]		
[問 8]		



[問 1]		
〔問 2〕	①	$y =$
	②	( , )

[問 1]		
〔問 2〕	①	[証 明]
	3	$\triangle ACD \sim \triangle PBD$ において,
〔問 2〕	②	$AD : DE =$ :

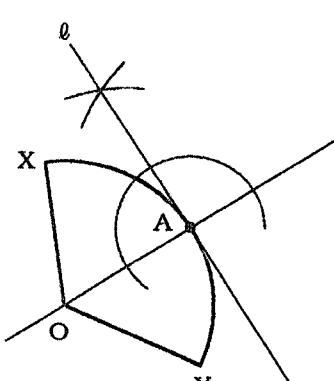
4	①	cm
	②	cm <sup>3</sup>
〔問 2〕 cm		

5	[問 1]	cm
	[問 2]	個
	[問 3]	個

受 檢 番 号
合計得点

## 正 答 表

## 数 学

1	〔問 1〕	3
	〔問 2〕	$\frac{7a+5}{12}$
	〔問 3〕	-1
	〔問 4〕	-5
	〔問 5〕	$x = 1, y = 2$
	〔問 6〕	$-2 \pm \sqrt{10}$
	〔問 7〕	$\frac{1}{4}$
	〔問 8〕	

2	〔問 1〕	2
	〔問 2〕 ①	$y = -\frac{5}{2}x + 18$
	〔問 2〕 ②	( $2\sqrt{6}$ , 12)

3	〔問 1〕	120 度
	〔問 2〕 ①	〔証 明〕
		$\triangle ACD \sim \triangle PBD$ において、 対頂角は等しいから、 $\angle ADC = \angle PDB \cdots ①$ $\widehat{BC}$ に対する円周角は等しいから、 $\angle DAC = \angle DPB \cdots ②$ ①, ②より、2組の角がそれぞれ等しいから $\triangle ACD \sim \triangle PBD$
	〔問 2〕 ②	$AD : DE = 8 : 3$

4	〔問 1〕 ①	$\sqrt{10}$ cm
	〔問 1〕 ②	$\frac{3}{2}\sqrt{3}$ cm <sup>3</sup>
	〔問 2〕	$2\sqrt{3}$ cm

5	〔問 1〕	400 cm
	〔問 2〕	22 個
	〔問 3〕	( $4n+2$ ) 個